



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年4月28日

上場会社名 兼松エレクトロニクス株式会社
 コード番号 8096 URL <https://www.kel.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 渡辺 亮
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岡崎 恭弘
 定時株主総会開催予定日 2021年6月18日 配当支払開始予定日 2021年5月31日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月18日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-5250-6823

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	65,542	8.9	10,870	0.6	11,041	0.4	7,382	0.1
2020年3月期	71,961	6.8	10,933	8.5	10,999	8.6	7,387	9.6

(注) 包括利益 2021年3月期 7,329百万円 (0.3%) 2020年3月期 7,353百万円 (5.9%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	258.11		13.5	15.0	16.6
2020年3月期	258.33		14.5	15.7	15.2

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	75,164	56,415	75.0	1,970.26
2020年3月期	71,791	52,914	73.6	1,848.56

(参考) 自己資本 2021年3月期 56,361百万円 2020年3月期 52,863百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	8,610	884	3,863	46,877
2020年3月期	6,538	1,472	3,861	43,010

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期		65.00		70.00	135.00	3,860	52.3	7.6
2021年3月期		65.00		70.00	135.00	3,861	52.3	7.1
2022年3月期(予想)		70.00		70.00	140.00		52.0	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	32,500	3.2	5,450	8.8	5,500	7.1	3,700	6.4	129.35
通期	67,000	2.2	11,450	5.3	11,500	4.1	7,700	4.3	269.20

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期	28,633,952 株	2020年3月期	28,633,952 株
期末自己株式数	2021年3月期	28,039 株	2020年3月期	36,532 株
期中平均株式数	2021年3月期	28,603,596 株	2020年3月期	28,597,538 株

(参考)個別業績の概要

2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	57,005	8.7	7,328	3.6	8,775	5.4	6,345	5.0
2020年3月期	62,445	5.9	7,072	9.4	8,328	7.4	6,045	7.2

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	221.83	
2020年3月期	211.39	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	62,278	46,664	74.9	1,631.28
2020年3月期	60,386	44,107	73.0	1,542.35

(参考) 自己資本 2021年3月期 46,664百万円 2020年3月期 44,107百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における国内経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大に伴い、2020年4月、2021年1月と二度にわたり緊急事態宣言が発令されるなど、国内消費は大きく落ち込み、経済活動は大幅に制限されました。同宣言解除後は各種政策の効果もあり一部持ち直しの動きも見られましたが、収束の見通しはまだまだ立たず、第4波が懸念されるなど景気の先行きは依然として不透明な状況が継続しました。

一方、国内IT業界におきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた、ライフスタイルやワークスタイルの急激な変化によって社会のデジタルトランスフォーメーション（DX）はより一層加速し、リモートワークなどの戦略的なIT投資に対する需要が増加傾向となりました。その一方で、事業活動の一部制限や企業業績の悪化によるIT投資抑制も一部には見られました。

このような環境の中、当社グループは引き続き、培ってきた技術力をベースとしたインフラ構築ビジネスの展開に加え、ビジネスの基盤である「仮想化」「セキュリティ」「ネットワーク」などのソリューションビジネスおよびお客様のリモートワーク環境の整備などに注力してまいりました。

具体的には、働き方改革および新型コロナウイルス感染症対策の一環として堅調な仮想デスクトップ（VDI）環境の構築やゼロトラストネットワーク時代に沿ったセキュリティソリューションに加え、「KEL Custom Cloud（KCC）」を中心としたサービス提供型ビジネスの更なる拡販を図りました。

当社グループにおきましては、従業員の安全確保を図りながらニューノーマル時代にいち早く対応すべく、在宅勤務や時差出勤、オンライン会議の活用などの感染症拡大防止対策に万全を期しつつ、営業活動を継続してまいりました。

当連結会計年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、営業活動の制限による商談スピードの低下や案件の一部長期化などの要因があったことにより、売上高は、655億4千2百万円、前年同期比64億1千9百万円（前年同期比8.9%減）の減収となりました。営業利益は、108億7千万円となり、前年同期比6千3百万円（前年同期比0.6%減）の減益、経常利益は、110億4千1百万円となり、前年同期比4千2百万円（前年同期比0.4%増）の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は、73億8千2百万円となり、前年同期比4百万円（前年同期比0.1%減）の減益となりました。

セグメントの状況

(システム事業)

システム事業の売上高は、464億4百万円となり、製造業やサービス業向けのサーバーおよびストレージ関連の売上が減少したことなどにより、前年同期比56億9千8百万円（前年同期比10.9%減）の減収となりました。

(サービス・サポート事業)

サービス・サポート事業の売上高は、191億3千7百万円となり、システム運用ビジネス関連の売上およびストレージ関連の保守契約売上が減少したことなどにより、前年同期比7億2千万円（前年同期比3.6%減）の減収となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて4.9%増加し、689億8千1百万円となりました。これは、現金及び預金が38億6千7百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.2%増加し、61億8千3百万円となりました。これは、その他の無形固定資産が8千4百万円増加したことなどによります。

(負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.8%減少し、163億3百万円となりました。これは、未払法人税等が1億円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7.2%増加し、24億4千6百万円となりました。これは、退職給付に係る負債が1億8千2百万円増加したことなどによります。

(純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて6.6%増加し、564億1千5百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する当期純利益73億8千2百万円の計上および配当金38億6千1百万円の支払いにより、利益剰余金が35億2千1百万円増加したことなどによります。この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の73.6%から75.0%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」）は468億7千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億6千7百万円（9.0%）の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の回収などにより、86億1千万円の収入（前年同期は65億3千8百万円の収入）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産の取得などにより、8億8千4百万円の支出（前年同期は14億7千2百万円の支出）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどにより、38億6千3百万円の支出（前年同期は38億6千1百万円の支出）となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	第49期 2017年3月期	第50期 2018年3月期	第51期 2019年3月期	第52期 2020年3月期	第53期 2021年3月期
自己資本比率 (%)	68.5	71.9	72.4	73.6	75.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	132.6	139.7	140.3	135.4	142.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	0.4	0.2	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	4,883.5	13,760.0	16,089.3	18,122.4	171,985.3

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により算出しております。

3 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

4 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

5 利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

国内経済におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大から一年以上経過した現在においても先行き不透明な状況が継続しており、第4波が懸念されるなど今後も予断を許さない状況が続くものと予想されますが、日本国内で新型コロナウイルスのワクチン接種の普及が進むにつれ、社会経済活動が再開され、景気は緩やかに回復するものと予想されます。

I T市場におきましては、新型コロナウイルス感染症の段階的な収束に伴う経済環境の回復により企業業績も緩やかに回復し、抑制傾向にあったI T投資は徐々に増加するものと予想されます。

このような環境の中、当社グループは2022年3月期を最終年度とする中期経営計画の達成に向けて邁進してまいります。

当社グループは強固な顧客基盤と技術力に裏打ちされたマルチベンダーとしての強みを活かし、これまで同様、お客様に最適な環境を提案し、I Tインフラ基盤の設計、構築から保守、運用まで一貫したサービスをワンストップで提供し、こうした需要の増加に応じていきたいと考えています。また、「KEL Custom Cloud (KCC)」を中心としたサービス提供型ビジネスの更なる拡販に加え、技術力の確保を図るためのアライアンス強化やアプリケーション領域への投資など、当社グループが持続的に成長するための積極的な投資を行う予定です。

中期経営計画の最終年度である2022年3月期の業績見通しにつきましては、直近の業績および新型コロナウイルス感染症の動向等を踏まえ、以下のとおりとしております。なお、当社は単独決算業績予想を開示しておりません。

次期 (2022年3月期) の業績見通し

	第2四半期 (累計)		通期	
	予想値 (百万円)	前年同期比 (%)	予想値 (百万円)	前年同期比 (%)
売上高	32,500	3.2	67,000	2.2
営業利益	5,450	8.8	11,450	5.3
経常利益	5,500	7.1	11,500	4.1
親会社株主に帰属する当期純利益	3,700	6.4	7,700	4.3

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

株主の皆様への利益還元につきましては、長期的な企業成長の基盤強化に努め、安定的かつ継続的な配当をしていくことを基本方針としております。

この方針に基づき、2021年3月期の期末配当金につきましては、1株当たり70円を予定しております。また、2020年12月に中間配当金として65円の配当を実施しておりますので、当期の年間配当金は135円（連結配当性向52.3%）となる予定です。

なお、期末配当金は、2021年5月13日開催予定の取締役会において正式に決定する予定です。

2022年3月期の配当金につきましては、中間配当金70円、期末配当金70円（年間配当金140円）とする予定です。

次期（2022年3月期）の配当予想

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	年間
2022年3月期 配当予想	70	70	140
2021年3月期 配当実績	65	70	135

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社および連結子会社の事業は現在日本国内中心であることから、当面は日本基準を採用することとしておりますが、今後の外国人株主比率の推移および国内他社のIFRS（国際財務報告基準）採用動向を踏まえつつ、IFRS適用の検討をすすめていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	43,010,322	46,877,658
受取手形及び売掛金	16,832,325	16,218,110
リース投資資産	14,538	9,251
たな卸資産	2,117,047	1,997,085
その他	3,766,087	3,878,972
流動資産合計	65,740,321	68,981,078
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,187,523	1,098,688
その他（純額）	926,190	962,834
有形固定資産合計	2,113,714	2,061,523
無形固定資産		
その他	759,759	843,991
無形固定資産合計	759,759	843,991
投資その他の資産		
投資有価証券	849,597	913,538
繰延税金資産	1,380,970	1,342,731
その他	954,834	1,029,677
貸倒引当金	△8,124	△7,644
投資その他の資産合計	3,177,278	3,278,303
固定資産合計	6,050,752	6,183,817
資産合計	71,791,073	75,164,896

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,575,078	7,732,807
未払法人税等	1,930,689	1,829,831
前受収益	3,195,571	3,224,808
賞与引当金	1,180,934	1,125,714
役員賞与引当金	175,631	142,700
その他	2,537,047	2,247,526
流動負債合計	16,594,952	16,303,388
固定負債		
退職給付に係る負債	1,655,597	1,837,932
資産除去債務	586,971	589,330
その他	38,612	18,867
固定負債合計	2,281,181	2,446,130
負債合計	18,876,133	18,749,518
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,031,257	9,031,257
資本剰余金	7,112,350	7,138,453
利益剰余金	36,280,689	39,802,387
自己株式	△32,045	△26,170
株主資本合計	52,392,252	55,945,928
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	179,401	220,455
繰延ヘッジ損益	△334	△15
為替換算調整勘定	74,762	79,125
退職給付に係る調整累計額	217,861	115,552
その他の包括利益累計額合計	471,691	415,116
非支配株主持分	50,996	54,332
純資産合計	52,914,939	56,415,378
負債純資産合計	71,791,073	75,164,896

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	71,961,712	65,542,459
売上原価	51,477,104	45,596,364
売上総利益	20,484,607	19,946,094
販売費及び一般管理費	9,550,791	9,075,426
営業利益	10,933,816	10,870,667
営業外収益		
受取利息	5,713	5,329
受取配当金	14,400	14,813
受取保険金	—	100,000
助成金収入	13,375	13,513
雑収入	36,472	38,610
営業外収益合計	69,962	172,267
営業外費用		
支払利息	360	50
雑支出	4,231	1,007
営業外費用合計	4,592	1,057
経常利益	10,999,186	11,041,878
特別利益		
固定資産売却益	1,354	—
投資有価証券売却益	960	—
ゴルフ会員権売却益	306	2,170
特別利益合計	2,621	2,170
特別損失		
固定資産除却損	4,009	107,062
固定資産売却損	4,130	—
投資有価証券売却損	—	450
投資有価証券評価損	3,539	—
特別損失合計	11,678	107,513
税金等調整前当期純利益	10,990,128	10,936,535
法人税、住民税及び事業税	3,619,669	3,481,442
法人税等調整額	△16,696	71,906
法人税等合計	3,602,973	3,553,349
当期純利益	7,387,155	7,383,185
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△388	272
親会社株主に帰属する当期純利益	7,387,543	7,382,913

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	7,387,155	7,383,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,692	41,053
繰延ヘッジ損益	△326	318
為替換算調整勘定	△7,477	7,425
退職給付に係る調整額	△32,297	△102,308
その他の包括利益合計	△33,409	△53,511
包括利益	7,353,746	7,329,674
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	7,356,421	7,326,338
非支配株主に係る包括利益	△2,675	3,335

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,031,257	7,112,350	32,753,825	△31,125	48,866,308
当期変動額					
剰余金の配当			△3,860,679		△3,860,679
親会社株主に帰属する当期純利益			7,387,543		7,387,543
自己株式の取得				△920	△920
自己株式の処分					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計			3,526,864	△920	3,525,943
当期末残高	9,031,257	7,112,350	36,280,689	△32,045	52,392,252

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	退職給付に 係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計		
当期首残高	172,708	△7	79,952	250,159	502,813	53,672	49,422,793
当期変動額							
剰余金の配当							△3,860,679
親会社株主に帰属する当期純利益							7,387,543
自己株式の取得							△920
自己株式の処分							
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	6,692	△326	△5,189	△32,297	△31,121	△2,675	△33,797
当期変動額合計	6,692	△326	△5,189	△32,297	△31,121	△2,675	3,492,146
当期末残高	179,401	△334	74,762	217,861	471,691	50,996	52,914,939

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	9,031,257	7,112,350	36,280,689	△32,045	52,392,252
当期変動額					
剰余金の配当			△3,861,214		△3,861,214
親会社株主に帰属する当期純利益			7,382,913		7,382,913
自己株式の取得				△2,041	△2,041
自己株式の処分		26,102		7,917	34,019
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計		26,102	3,521,698	5,875	3,553,676
当期末残高	9,031,257	7,138,453	39,802,387	△26,170	55,945,928

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	179,401	△334	74,762	217,861	471,691	50,996	52,914,939
当期変動額							
剰余金の配当							△3,861,214
親会社株主に帰属する当期純利益							7,382,913
自己株式の取得							△2,041
自己株式の処分							34,019
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	41,053	318	4,362	△102,308	△56,574	3,335	△53,238
当期変動額合計	41,053	318	4,362	△102,308	△56,574	3,335	3,500,438
当期末残高	220,455	△15	79,125	115,552	415,116	54,332	56,415,378

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	10,990,128	10,936,535
減価償却費	589,619	616,859
賞与引当金の増減額 (△は減少)	114,842	△55,219
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△44,668	64,993
受取利息及び受取配当金	△20,114	△20,142
支払利息	360	50
固定資産売却損益 (△は益)	2,775	—
固定資産除却損	4,009	107,062
ゴルフ会員権売却損益 (△は益)	△306	△2,170
投資有価証券売却損益 (△は益)	△960	450
投資有価証券評価損益 (△は益)	3,539	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△459,285	620,226
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△567,945	120,478
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△128,648	△103,272
仕入債務の増減額 (△は減少)	△289,127	216,271
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	59,701	△302,026
その他	△87,720	△137,093
小計	10,166,197	12,063,002
利息及び配当金の受取額	20,131	20,189
利息の支払額	△360	△50
保険金の受取額	—	100,000
法人税等の支払額	△3,647,660	△3,573,041
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,538,307	8,610,100
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△32,529	△5,218
投資有価証券の売却による収入	48,960	10
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,380,665	△807,007
有形及び無形固定資産の売却による収入	3,284	—
差入保証金の差入による支出	△55,027	△85,217
差入保証金の回収による収入	74,762	9,623
資産除去債務の履行による支出	△131,110	—
貸付金の回収による収入	294	—
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△2,304	3,250
その他	1,635	△250
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,472,700	△884,808

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△3,860,679	△3,861,214
その他	△920	△2,041
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,861,600	△3,863,256
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4,991	5,301
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,199,015	3,867,336
現金及び現金同等物の期首残高	41,811,306	43,010,322
現金及び現金同等物の期末残高	43,010,322	46,877,658

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、電子情報処理関連機器の国内取引を主要業務とし、総合情報システムの提案、システムインテグレーション、ネットワークインテグレーション、ソフトウェア開発等を行う「システム事業」および運用管理サービス、アウトソーシングサービス、システムの保守サービスを行う「サービス・サポート事業」の2つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

セグメント間の内部売上高又は振替高は、市場価格に基づいております。

なお、当社グループは、内部管理上、報告セグメントに資産を配分しておりませんが、減価償却費は配分しております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	52,103,126	19,858,585	71,961,712
セグメント間の内部売上高 又は振替高	109,830	637,243	747,073
計	52,212,956	20,495,829	72,708,785
セグメント利益	7,152,126	3,822,338	10,974,465
その他の項目			
減価償却費	274,886	299,616	574,503

(注) 資産については、報告セグメントに配分された資産がないため、記載しておりません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

	システム事業 (千円)	サービス・ サポート事業 (千円)	計 (千円)
売上高			
外部顧客への売上高	46,404,746	19,137,712	65,542,459
セグメント間の内部売上高 又は振替高	292,398	478,314	770,712
計	46,697,144	19,616,026	66,313,171
セグメント利益	7,103,418	3,739,506	10,842,924
その他の項目			
減価償却費	398,833	217,807	616,641

(注) 資産については、報告セグメントに配分された資産がないため、記載しておりません。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

売上高	前連結会計年度 (千円)	当連結会計年度 (千円)
報告セグメント計	72,708,785	66,313,171
セグメント間取引消去	△747,073	△770,712
連結財務諸表の売上高	71,961,712	65,542,459

利益	前連結会計年度 (千円)	当連結会計年度 (千円)
報告セグメント計	10,974,465	10,842,924
セグメント間取引消去	△40,648	27,743
連結財務諸表の営業利益	10,933,816	10,870,667

【関連情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,848.56円	1,970.26円
1株当たり当期純利益金額	258.33円	258.11円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	7,387,543	7,382,913
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	7,387,543	7,382,913
普通株式の期中平均株式数(千株)	28,597	28,603

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	52,914,939	56,415,378
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	50,996	54,332
(うち非支配株主持分(千円))	(50,996)	(54,332)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	52,863,943	56,361,045
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (千株)	28,597	28,605

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2021年3月期 連結決算ハイライト (日本基準)

■売上高は前期比減収なるも、概ね前期並みの利益を確保。

◇売上高	65,542 百万円	△ 8.9 %
◇経常利益	11,041 百万円	0.4 %
◇親会社株主に帰属する当期純利益	7,382 百万円	△ 0.1 %
◇ROE(自己資本当期純利益率)	13.5 %	△ 1.0 pt (%,pt表示は対前期増減率)

損益の状況						
(単位:百万円)	2021/3期	2020/3期	前年同期比	増減率(%)	2022/3期	前期比
	通期	通期			通期	
売上高	65,542	71,961	△ 6,419	△ 8.9	67,000	2.2
売上総利益	19,946	20,484	△ 538	△ 2.6	-	-
販売費及び一般管理費	△ 9,075	△ 9,550	475	△ 5.0	-	-
営業利益	10,870	10,933	△ 63	△ 0.6	11,450	5.3
営業外収益	172	69	102	146.2	-	-
営業外費用	△ 1	△ 4	3	△ 77.0	-	-
経常利益	11,041	10,999	42	0.4	11,500	4.1
特別利益	2	2	0	△ 17.2	-	-
特別損失	△ 107	△ 11	△ 95	820.6	-	-
税金等調整前当期純利益	10,936	10,990	△ 53	△ 0.5	-	-
法人税等	△ 3,553	△ 3,602	49	△ 1.4	-	-
当期純利益	7,383	7,387	△ 3	△ 0.1	-	-
親会社株主に帰属する当期純利益	7,382	7,387	△ 4	△ 0.1	7,700	4.3

■売上高
売上高は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、営業活動の制限による商談スピードの低下や案件の一部長期化などの要因があったことにより減収となりました。

■利益
営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、活動自粛などによる販売費及び一般管理費が削減されたことに伴い、概ね前期並みとなりました。

1株当たり当期純利益(円)	258.11	258.33	△ 0.22	△ 0.1
---------------	--------	--------	--------	-------

セグメント情報						
(単位:百万円)	売上高			セグメント利益		
	2021/3期	2020/3期	前年同期比	2021/3期	2020/3期	前年同期比
システム事業	46,697	52,212	△ 5,515	7,103	7,152	△ 48
サービス・サポート事業	19,616	20,495	△ 879	3,739	3,822	△ 82
計	66,313	72,708	△ 6,395	10,842	10,974	△ 131
その他(含む調整額)	△ 770	△ 747	△ 23	27	△ 40	68
合計	65,542	71,961	△ 6,419	10,870	10,933	△ 63

■システム事業
製造業やサービス業向けのサーバーおよびストレージ関連の売上が減少したことなどにより、前年同期比55億1千5百万円の減収。

■サービス・サポート事業
システム運用ビジネス関連の売上およびストレージ関連の保守契約売上が減少したことなどにより、前年同期比8億7千9百万円の減収。

資産・負債及び純資産の状況				
(単位:百万円)	2021/3末	2020/3末	前期末比	増減率(%)
総資産	75,164	71,791	3,373	4.7
流動資産	68,981	65,740	3,240	4.9
固定資産	6,183	6,050	133	2.2
負債	18,749	18,876	△ 126	△ 0.7
流動負債	16,303	16,594	△ 291	△ 1.8
固定負債	2,446	2,281	164	7.2
純資産	56,415	52,914	3,500	6.6
自己資本 (注1)	56,361	52,863	3,497	6.6
自己資本比率 (注2)	75.0%	73.6%	1.4pt改善	-

■資産
流動資産は、現金及び預金が38億6千7百万円増加したことなどにより、前期末比32億4千万円(前期末比4.9%増)の増加。固定資産は、その他の無形固定資産が8千4百万円増加したことなどにより、前期末比1億3千3百万円(前期末比2.2%増)の増加。

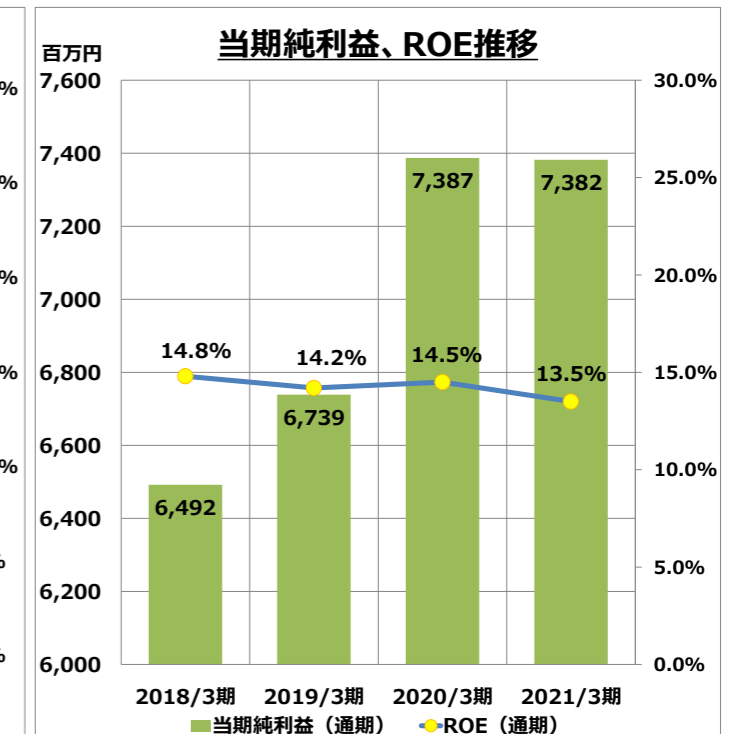
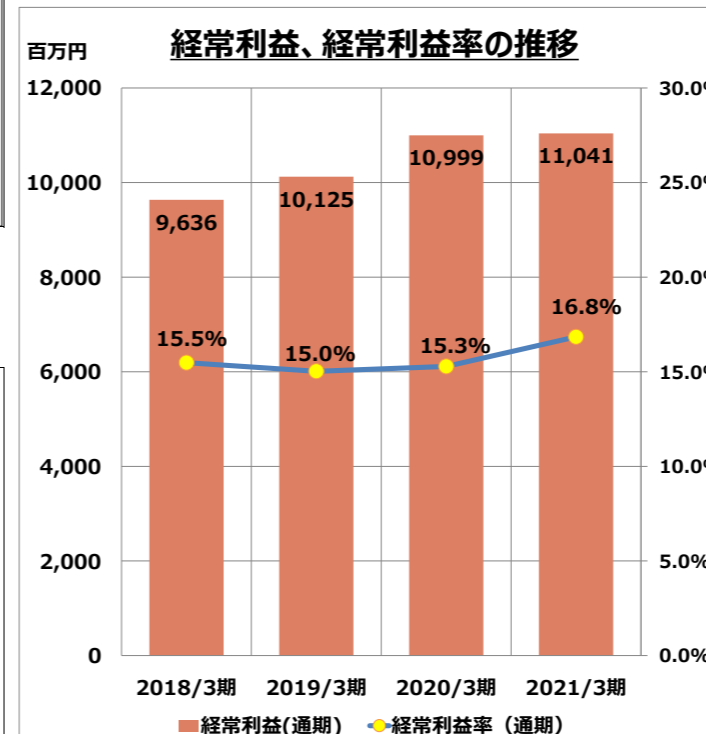
■負債
流動負債は、未払法人税等が1億円減少したことなどにより、前期末比2億9千1百万円(前期末比1.8%減)の減少。固定負債は、退職給付に係る負債が1億8千2百万円増加したことなどにより、前期末比1億6千4百万円(前期末比7.2%増)の増加。

■純資産
純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益73億8千2百万円の計上による増加と、配当金38億6千1百万円の支払いによる減少などにより、前期末比35億円(前期末比6.6%増)の増加。
この結果、自己資本比率は75.0%となり、前期末比1.4ptの改善。

(注1)自己資本=純資産の「株主資本合計」+「その他の包括利益累計額合計」 (注2)自己資本比率=自己資本/総資産

キャッシュ・フローの状況		
(単位:百万円)	2021/3期	2020/3期
営業活動によるCF	8,610	6,538
投資活動によるCF	△ 884	△ 1,472
フリーキャッシュ・フロー	7,725	5,065
財務活動によるCF	△ 3,863	△ 3,861
現金及び現金同等物の増減額	3,867	1,199
現金及び現金同等物の期末残高	46,877	43,010

配当の状況		
	2021/3期	2020/3期
中間配当	65 円	65 円
期末配当	70 円	70 円
年間配当	135 円	135 円
自己資本(百万円)	56,361	52,863
配当性向(%)	52.3	52.3



*本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。